

療育利用のお子さんについてのおたずねシート(保護者用)

資料 8

(児童発達支援・保育所等訪問支援用)

お子さんへの関わりや周囲(家族や在籍園など)のサポート状況について、記入してください。

お子さんとの関わり方、悩みや不安など、療育職員と一緒に考えていきましょう。

児童名: _____ (_____ 園 歳児) / 記入者: _____ (続柄: 父、母、祖父、祖母、その他 _____)

療育利用: () 年目

○以下の項目について、今の状況を10段階の数字で記入してください。

できていない 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 できている

	項 目	初回記入 年 月 日	重点 3項目	1年後の 希望	3か月後 月 日	半年後 月 日	9か月後 月 日	1年後 月 日
1	家庭内の基本的な生活習慣や生活リズム(睡眠・食事・入浴・排泄・登園時間等)が整うようにしている							
2	子どもの好きなことや得意なことを具体的に挙げることができ、子どもの良さとして感じる事ができている							
3	子どもの姿や様子から、その理由や言いたいことを感じたり、推測ができたりする							
4	子どもの苦手そうなことや困りそうな場面で、どう対応したらよいか分かる							
5	生活の中で、子どもの強みや得意なことを活かした関わりができる (強みや得意なことの例: 言葉で伝えるよりも具体物などを見せた方がわかりやすい、好きなものと結び付けると取り組みやすい等)							
6	できる、できないにとらわれず、子どもの得意なことや苦手なことも、この子の一面であると思える							
7	子どもの育ちや関わり方、悩みや心配事について、 <u>家族(※)</u> 間で話し合うことができる (※家族とは、父、母、パートナー、祖父母、おじ、おば等の血縁や婚姻の有無に関わらず、主たる養育者自身が家族の一員と考える者とする)							
8	子どものことで困った時に、相談できる人が <u>家族以外</u> にもいる(例: 療育の他の保護者・親の会の保護者・療育の職員)							
9	子どもの育ちや関わり方について在籍園の先生と相談できている							
10	本シートの記入者以外にも、子どもの育ちや関わり方がわかり、対応できる家族がいる							
11	療育を利用する目的がわかる(療育の必要性を感じている)							
12	福祉サービス(療育、放課後デイサービス等)、医療情報等について、どこに相談したら良いかがわかる							

ご自由にお書きください	<利用開始時の心配事や療育を利用する期待など> (※利用更新をされた方は、1年後に期待する保護者や子どもの姿などについてご記入ください) ・保護者について ・子どもについて
	<半年後の保護者自身の変化、子どもの変化など> ・保護者について ・子どもについて
	<1年後の保護者自身の変化、子どもの変化など> ・保護者について ・子どもについて